

ー 組織再建口腔外科学分野 研究発表会 2016 プログラム ー

日時：平成 28 年 9 月 11 日（日）

会場：歯学部大会議室

（発表 7 分、質疑応答 3 分）

10：45 に写真撮影（アメニティスペースに集合）

再生医学 11：00 ～ 12：00

- 須田大亮 「ラット下顎骨延長モデルにおける骨強度と下顎頭吸収の関連性について」
小林正治 「進行性下顎頭骨吸収発症モデルラットを用いた下顎頭骨吸収を抑制する薬剤の探索」
新美奏恵 「多血小板血漿を用いた歯の移植 - 即時移植と凍結保存歯移植 - 」
小島 拓 「培養細胞－基材複合体を用いた骨再生における培養細胞の動態」
片桐 渉 「顎顔面領域における再生医療のトランスレーショナル・リサーチ」（2 コマ）

顎変形症 13：00 ～ 13：40

- 原 太一 「顎変形症患者の 3D シミュレーションと 3D カメラ撮影における画像評価」
加藤祐介 「Vectra 画像を用いた顎変形症患者の自己顔貌認識の分析」
浅井佑介 「顎矯正手術が鼻腔通気性に及ぼす影響」
長谷部大地 「顎矯正手術が及ぼす鼻腔および上気道への影響の検討」

腫瘍 13：40 ～ 14：00

- 三上俊彦 「舌癌における K17 および 14-3-3sigma 発現と mTOR 関連タンパク」
船山昭典 「口腔癌転移リンパ節内癌胞巢の 3 次元的形態解析ならびに EMT による悪性度の策定」

心理・QOL 14：20 ～ 15：10

- 高辻紘之 「顎変形症患者の心理学的側面に対する評価」
小林正治 「日本人における顎変形症疾患特異的 QOL 尺度を用いた大規模調査」
隅田好美 「口腔がん患者への生活支援体制の構築—質的研究による心理社会的問題点の明確化—」
隅田好美 「口腔がん患者のアイデンティティの再構築をめざして—QOL の変化と要因の明確化—」
荻野奈保子 「口腔がん患者の心理・QOL と口腔機能評価」

その他 15：10 ～ 15：30

- 小田陽平 「3 年間の電子ポートフォリオ開発と今後の展開 —学習過程の可視化とアクティブラーニングの促進にむけて—」
竹内玄太郎 「超高齢化地域における脳血管疾患・慢性腎臓病・内分泌疾患と歯周病との関係性～魚沼コホート研究～」

17：00 から懇親会（MIZUBE BEER GARDEN）